

THE 12TH PHOTOGRAPHY
2015.5.11 MON. — 6.4 THU.

FINALISTS

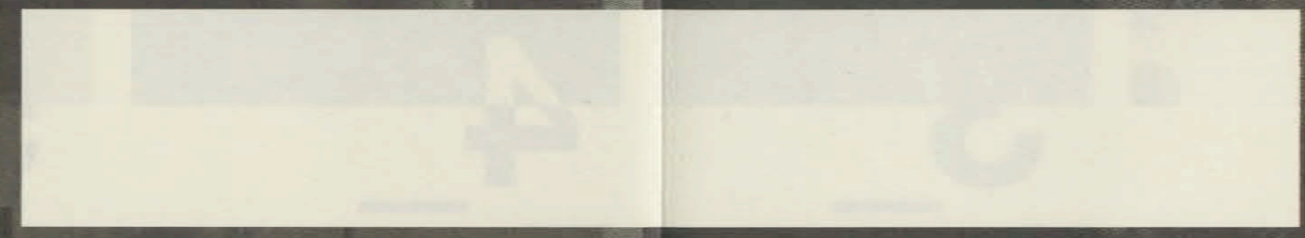
PRODUCED BY
RECRUIT



YOH AOKI NAOKI ABE NISHIKI

KOSUKE ISHI

ARRITO BAKER



DA MIKARU TOSHIDA PHOTO MA

1. WALL

COMPETITION'S

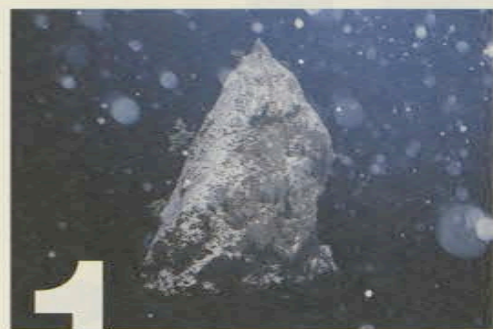
Guardian
Garden

1. WALL

THE 12TH
PHOTOGRAPHY
1_WALL
COMPETITION'S
FINALISTS.

第12回 1_WALL展 [写真]

2015.5.11 MON. — 6.4 THU. 11:00 → 19:00 休館日:日曜 入場無料
公開最終審査会 [グランプリ決定] 2015.5.13 WED. 18:00 → 20:30 会場:ガーディアン・ガーデン



1

錦有人
ARITO NISHIKI 1981年生まれ
東京総合写真専門学校研究科卒業
「波欠け」
波欠けが発生して沈んだ「ヒカリ」という集落は、沖合に名だけを残す。むしろ、悠久となったのではない。侵食が続く限り、地形の存続性も無い。この浜は形成を避けている。



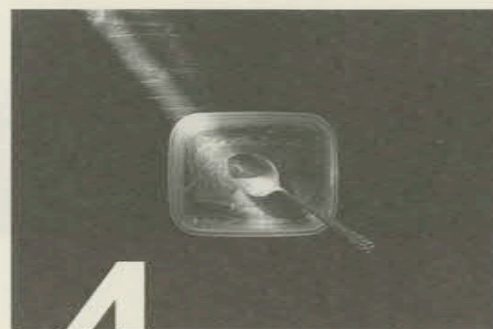
2

photo maker
PHOTO MAKER 1991年生まれ
「ベイマックス半澤」
Shun Hidakaのベイマックスをテーマとしたコレクションです。写真を恥ずかしがるようになった半澤がカメラを向けるたびにブレてしまう様子をお楽しみください。



3

青木陽
YOH AOKI 1992年生まれ
早稲田大学第一文学部総合人文学科哲学専修卒業
「反転スペクトル、サークル」
生活の場を主題にしたこれらの写真にはものを少し斜めから眺めたものが数多くあります。ある出来事では些細な違いがその記憶の意味内容に大きな影響を与えるのです。



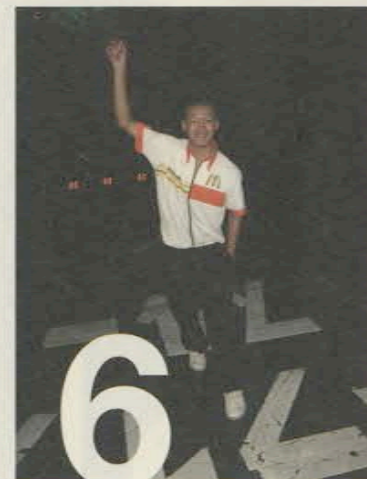
4

阿部直樹
NAOKI ABE 1983年生まれ
東京造形大学大学院造形研究科修士課程修了
「空洞」
空は空でなく、壁は壁でなく、身体は身体でなくなる。中身は抜け落ち、対象は形になる。



5

土志田みかる
MIKARU TOSHIDA 1986年生まれ
日本写真芸術専門学校写真学科卒業
「2012-2015」
年に一度、彼女を写す。そして、彼女が得たもの、失ったものを想う



6

石田浩亮
KOSUKE ISHIDA 1990年生まれ
京都造形芸術大学芸術学部情報デザイン学科卒業
「YUME NO SHIMA CRUISE」
ひょっこりと自分のまえにあらわれ、どんどんかたちをよえながら、ときに想像もつかないところまでつながり広がるイメージ。

一次審査 (ポートフォリオ審査) と二次審査 (ポートフォリオレビュー審査) を通過した6名による最終プレゼン。グランプリは誰の手に?

公開最終審査会 2015.5.13 WED. 18:00 → 20:30

グランプリを決める公開最終審査は、どなたでもご覧いただけます。ファイナリスト6名が個展開催の権利をかけ、作品の説明や個展プランを自分の言葉でプレゼンテーションします。そして、一般見学者が見守る中、審査員による議論の後にグランプリが決定されます。誰のどんなところが評価されグランプリが決まるのか、ぜひ会場でご覧ください。



入場無料 要予約 (受付4/13~) 満席になり次第締め切り **03-5568-8818**

* 5月13日 [水] は公開最終審査のため、展覧会は17:30以降はご観覧頂けません。あらかじめご了承ください。* 終了時間は審査の進行状況により前後します。 **レセプション: 2015.5.13 WED. 20:30 → 21:30 (予定)**

「1_WALL」とは?

「1_WALL」は「ひとつぼ展」をリニューアルした公募展です。ポートフォリオによる一次審査を通過した30名が、二次審査となるポートフォリオレビューで審査員と一対一で対話し、選考を通過した6名が「1_WALL」展でグランプリをかけて競います。展覧会会期中にはグランプリを決定する公開最終審査を実施します。グランプリ受賞者には1年後の個展開催とパンフレットの制作が約束されます。

「1_WALL」の流れ

- 応募 グラフィック、写真それぞれ年2回開催
- 一次審査 ポートフォリオ審査により30名を選出
- 二次審査 ポートフォリオレビュー審査により6名を選出
- 「1_WALL」展 二次審査通過者6名によるグループ展開催
- 公開最終審査 公開最終審査でグランプリを決定
- グランプリ個展 約1年後に個展開催 & パンフレット制作

関連イベント [詳細はHPで]

第12回写真「1_WALL」展開催期間中に、各界で活躍する方々をレビュアーにお迎えし、ポートフォリオレビューやイベントを開催します。詳細はウェブサイトへ。

ポートフォリオレビュー [参加者募集中・見学自由]
開催日時: 5月26日 [火] 19:10 ~ 21:00
レビュアー: 小林美香 (写真研究者)
瀧本幹也 (写真家) 50音順・敬称略
参加申込: gginfo@waku-2.com 応募締切: 5月12日 [火]

第13回「1_WALL」募集期間について [予定]

グラフィック部門 2015年6月9日 [火] ~ 6月16日 [火]
写真部門 2015年7月7日 [火] ~ 7月14日 [火]
※詳細については随時WEBサイトにて公開致します。

第12回写真「1_WALL」公開最終審査会 審査員 50音順・敬称略

- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| <p>菊地敦己
(アートディレクター)
1974年生まれ。武蔵野美術大学彫刻科中退。2000年ブルーマーク設立。2011年解散。同年、個人事務所設立。美術雑誌やファッションブランドのVI計画や、雑誌や書籍のデザインを多く手掛ける。また、ブックレーベル「BOOK PEAK」を主催し、アートブックの出版を行う。JAGDA 副会長、ADC賞、講談社出版文化賞など受賞多数。</p> | <p>鷹野隆大
(写真家)
1963年生まれ。主な写真集に「IN MY ROOM」(葺書会)、「男の乗り方」(Akio Nagasawa Publishing)、「カスバ」(発行:大和プレス/発売:アートイット)、「[SUPER DELUXE]」(2005年に第31回木村伊兵衛写真賞受賞)。</p> | <p>高橋朗
(フォト・ギャラリー・インターナショナル・ギャラリー・ディレクター)
1976年生まれ。1998年よりフォト・ギャラリー・インターナショナル(東京)に勤務。2003年~2010年東川町国際写真フェスティバルに東川賞受賞作家アシスタントディレクターとして参加。</p> | <p>土田ヒロミ
(写真家)
1939年福井県生まれ。主な作品に「俗神」(1976)、「ヒロシマ」(1985)、「砂を敷える」(1990)、「BERLIN」(2011)など。2008年土門拳賞受賞。作品コレクションは東京都写真美術館、ニューヨーク近代美術館、パリ・ボンビドーセンターなど。</p> | <p>町口覚
(アートディレクター、パブリッシャー)
デザイン事務所「マッチアンドカンパニー」主宰。2005年に写真集レーベル「M」を立ち上げ、写真集販売会社「bookshop M」を設立。2008年より世界最大級の写真の祭典「PARIS PHOTO」にも出展しつづける等、独自の姿勢でものづくりに取り組み、世界を視野に「日本の写真集の可能性」を追求している。</p> |
|--|--|--|--|--|

ガーディアン・ガーデン
株式会社リクルートホールディングス
〒104-8227 東京都中央区銀座7-3-5
ヒューリック銀座7丁目ビルB1F
TEL: 03-5568-8818
FAX: 03-5568-0512
HP: http://gcc.recruit.co.jp/
twitter: @guardiangarden
facebook.com/guardiangarden.tokyo

ガーディアン・ガーデン
ヒューリック銀座7丁目ビルの地下1階です。
洋菓子ウエスタの隣の階段を降りてください。

